



はじめに

- [目的, i ページ](#)
- [対象読者, i ページ](#)
- [マニュアルの構成, i ページ](#)
- [関連資料, iii ページ](#)
- [表記法, iv ページ](#)
- [サポート, iv ページ](#)
- [マニュアルに関するフィードバック, v ページ](#)

目的

このマニュアルでは、Cisco Unified Customer Voice Portal (Unified CVP) のコンポーネントのインストールおよびアップグレードに関する情報を提供し、関連するコンポーネントおよび展開の移行を実行する手順について説明します。

対象読者

このマニュアルは、Unified CVP ソフトウェアのインストールまたはアップグレードを計画しているネットワーク管理者を対象としています。

マニュアルの構成

このマニュアルは、次のように構成されています。

項	説明
第 1 章 : Unified CVP インストールの計画	Unified CVP インストール手順の概要を示し、この手順の範囲に含まれるもの、含まれないものについて説明します。
第 2 章 : インストール前タスクの実行	Unified CVP ソフトウェアをインストールする前に実行する必要がある手順について説明します。
第 3 章 : Unified CVP のインストール	Unified CVP ソフトウェアの Windows 2008 R2 Server へのインストール方法について説明します。
第 4 章 : Unified Call Studio のインストール	Unified Call Studio ソフトウェアの Windows XP、Vista、および Windows 7 へのインストール方法について説明します。
第 5 章 : インストール後のタスク	Unified CVP ソフトウェアのインストール後に実行する必要があるタスクについて説明します。
第 6 章 : Unified CVP ソフトウェアのアンインストール	Unified CVP ソフトウェア コンポーネントを削除する手順について説明します。
第 7 章 : CVP ソリューションアップグレード互換性について	Unified CVP ソリューション コンポーネントおよびバージョンについて説明します。
第 8 章 : CVP アップグレードの計画	CVP 9.0(1) にアップグレードする前に実行する必要がある手順について説明します。
第 9 章 : CVP 8.5(1) コンポーネントへのアップグレード	製品の以前のリリースから Unified CVP Release 9.0(1) にアップグレードするため、また関連するコンポーネントおよび展開の移行を実行するためのタスクと手順について説明します。
第 10 章 : CVP ソリューション移行の実行	関連するコンポーネントおよび展開の移行を実行するためのタスクと手順について説明します。
第 11 章 : Unified CVP ソフトウェアインストールのトラブルシューティング	Unified CVP ソフトウェアをインストール、アップグレード、または削除するときに発生する可能性のある問題の解決方法について説明します。

関連資料



(注)

Unified CVP ソリューションの計画は、Unified CVP のセットアップのプロセスの重要な部分を成しています。シスコでは、Unified CVP ソリューションを設定する前に、マニュアル『*Cisco Unified Customer Voice Portal Release 9.0(1) Solution Reference Network Design (SRND)*』を読むことをお勧めします。

Unified CVP では、以下の追加資料が提供されています。

- 『*Cisco Security Agent Installation/Deployment for Cisco Unified Customer Voice Portal*』では、インストール手順および Unified CVP 展開に関する Cisco Security Agent についての情報が提供されます。このマニュアル全体を読むことを強くお勧めします。
- 『*Configuration and Administration Guide for Cisco Unified Customer Voice Portal*』では、関連する設定を含め、Cisco Unified CVP 製品のセットアップ、実行、および管理方法について説明します。
- 『*Element Specifications for Cisco Unified CVP VXML Server and Cisco Unified Call Studio*』では、設定、要素データ、終了状態、および要素の設定オプションについて説明します。
- 『*Operations Console Online Help for Cisco Unified Customer Voice Portal*』では、Operations Console を使用して Unified CVP ソリューション コンポーネントを設定する方法について説明します。
- 『*Port Utilization Guide for Cisco Unified Customer Voice Portal*』では、Unified CVP 展開で使用するポートについて説明します。
- 『*Programming Guide for Cisco Unified CVP VXML Server and Cisco Unified Call Studio*』では、Cisco Unified CVP VXML Server で実行するコンポーネントの構築方法について説明します。
- 『*Reporting Guide for Cisco Unified Customer Voice Portal*』では、Reporting Server について (Reporting Server の設定および管理方法を含む) 説明します。また、ホステッドデータベースについても説明します。
- 『*Say It Smart Specifications for Cisco Unified CVP VXML Server and Cisco Unified Call Studio*』では、このソフトウェアに含まれるすべての Say It Smart プラグインの機能および設定オプションの詳細を示します。
- 『*User Guide for Cisco Unified CVP VXML Server and Cisco Unified Call Studio*』では、プロジェクトの作成、Cisco Unified Call Studio 環境の使用、アプリケーションの Cisco Unified CVP VXML Server への展開など、Cisco Unified Call Studio の機能について説明します。

Unified ICME の詳細については、Unified ICME に関する資料をリストしている Cisco の Web サイト http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1001/tsd_products_support_series_home.html を参照してください。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字 フォント	<p>太字は、ユーザ入力などのコマンド、キー、ボタン、フォルダおよびサブメニュー名を表すときに使用されます。例：</p> <ul style="list-style-type: none"> • [Edit] > [Find] を選択します。 • [Finish] をクリックします。
イタリック体	<p>イタリック体は、次の内容を表すときに使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 新しい用語の紹介。例：スキルグループとは、類似したスキルを持つエージェントの集合です。 • 強調。例：数字の命名規則は使用しないでください。 • ユーザが置き換える必要のある構文値。例：IF (<i>condition, true-value, false-value</i>) • ドキュメントのタイトル。例：『<i>Cisco CRS Installation Guide</i>』を参照してください。
ウィンドウ フォント	<p>Courier などのウィンドウ フォントは、次の場合に使用されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コード中のテキストや、ウィンドウに表示されるテキスト。 例：<html><title>Cisco Systems, Inc. </title></html>
< >	<p>山カッコは、次の場合に使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンテキストでイタリックが許可されない引数（ASCII 出力など）。 • ユーザが入力する文字列で、ウィンドウには表示されないもの（パスワードなど）。

サポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバック フォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

